

## 平成 25 年度 SPring-8 ユーザー協同体 (SPRUC) 総会 議事録

日時： 2013 年 9 月 8 日(日) 13 時 00 分～14 時 00 分

場所： 京都大学・宇治キャンパスおうばくプラザ きはだホール

プログラム：

- ◇ SPRUC 活動報告、2012 年度決算・2013 年度予算報告
- ◇ SPRUC 2013 Young Scientist Award 授賞式
- ◇ SPRUC 2013 Young Scientist Award 受賞講演 1  
Future Directions in Hard X-ray Photoemission  
Alexander Gray (SLAC National Accelerator Laboratory)
- ◇ SPRUC 2013 Young Scientist Award 受賞講演 2  
放射光を利用した強磁性体 (Co, Fe) 4N 薄膜の物性評価  
伊藤 啓太 (筑波大学大学院 数理物質科学研究科)

### 議事概要

1. 最初に両宮会長より挨拶があった。本総会の出席者数は 110 名であった。
2. SPRUC 活動報告、2012 年度決算・2013 年度予算報告  
西堀庶務幹事より、2012 年度から 2013 年度にかけての SPRUC の活動及び今後の活動計画の報告があった。続いて企画委員会および 3 つの WG の設置について紹介が行われた。次に、2012 年度の決算の報告と、2013 年度の予算について説明があった。
3. その他、次期評議員選挙の予定について説明があった。2013 年度末で任期となる SPRUC 代表機関について、次期 2014、2015 年度の代表機関は引き続き 2012-2013 年度と同一の機関とする提案が出され承認された。最後に次回 2014 年度の SPring-8 シンポジウムについては平成 26 年 9 月 13 日、14 日に東京大学本郷キャンパスで開催する予定であると報告があった。
4. SPRUC 2013 Young Scientist Award 授賞式  
水木選考委員長より、選考について講評があった。2 名の受賞者 Alexander Gray 氏と伊藤 啓太氏に賞状とクリスタルの楯が両宮会長より授与された。
5. SPRUC 2013 Young Scientist Award 受賞講演  
上記 2 名の受賞者 Alexander Gray 氏が Future Directions in Hard X-ray Photoemission と題して、伊藤 啓太氏が放射光を利用した強磁性体 (Co, Fe) 4N 薄膜の物性評価と題して受賞講演を行った。

以上